

第1回たつの市新宮地域小中一貫校開校準備委員会小学校区部会（新宮小学校）
議事録

日時 令和5年12月14日（木）
午後7時から
場所 新宮総合支所ホール

1 開 会

2 報 告

（1） たつの市新宮地域小中一貫校開校準備委員会の組織について【資料1～3】
＜質疑応答＞

（委員）

開校準備委員会と小学校部会を並行して進めていくということだが、委員会と部会が直接やりとりすることはないということで理解して良いか。

（事務局）

そのとおりである。いずれの会議にも事務局が出席し、双方の状況について情報共有させていただく。

3 議 事

（1） 部会長及び副部会長の選任について

部会長を小学校PTAの木南 裕樹氏、副部会長を地区自治会の進藤 登氏とする。

（2） 今後のスケジュールについて【資料4】

＜質疑応答＞

（委員）

令和7年度から新校舎の建設着工となっているが、それまでの設計の段階でPTAからの要望を聞いてもらう機会はあるか。

（事務局）

令和5年度中に地域住民、保護者、子ども、先生から意見を聞く場を設ける予定である。

（委員）

仮設校舎の整備について、おおよそのスケジュールを知りたい。

(事務局)

令和6年1月から造成、整地、令和6年度の中頃には建設が始まり、遅くとも令和7年2月までには完成し、引っ越しとなる。

(委員)

新校舎について、保護者や子どもからの意見を取り入れてもらえる場合は、いつ頃にどのような形となるのか。

(事務局)

令和6年2・3月頃にワークショップという形で意見をお聞きする予定である。

(委員)

ワークショップの案は良いと思うが、保護者は仕事に都合をつけないといけないので、早めに日程調整をしてもらいたい。また、設計図等をその日に見せられるのではPTAの意見として集約できないため、事前に設計図等を配信してもらい、保護者の意見を集約したい。

(事務局)

基本的に、準備委員会や小学校区部会の委員の方にはそれぞれの団体を代表して参加していただくことを予定している。事前配布の方法については、工夫して考えていきたい。

(委員)

仮設校舎の設計図は、いつぐらいに教えてもらえるのか。

(事務局)

これから予算、事業者選定、契約締結を進めるため、まだ設計図を見せられる状態にない。事業者が決定し、設計図案が固まってきたら、なるべく事前に情報をお伝えする。

(委員)

仮設校舎建設に部会の意見を取り入れてもらうことは可能か。

(事務局)

事業者からの提案を見ていただいて、市民の方々の声を入れようと考えている。

(3) 新宮地域小中一貫校における通学手段について【資料5】

<質疑応答>

(委員)

新宮小学校区は、すべて3km以内という認識で良いか。

(事務局)

そのとおりである。

(委員)

今後、曾我井地区の子どもが少なくなる。小中一貫校が開校したときには、現時点で女の子だけになってしまい、登下校が心配である。考慮してもらえるか。

(事務局)

今回は原則をお示ししており、そういった事情も検討材料とする。

(委員)

他の小学校は、全てスクールバス通学になるのか。

(事務局)

一部の地区については、スクールバスとするのかどうかを検討しているところである。現在、検討中である。

(委員)

今後、中学生と小学生が一緒に道路を通学することになるため、播磨新宮駅から小中一貫校までの通学路の安全を確保できるように整備していかないといけないと考えている。

(委員)

現在、自転車通学している中学生が、新しい学校が近くなることで、徒歩通学になることはあるのか。

(事務局)

新宮中学校は、現在は何の地区も徒歩か自転車か選ぶことができる。小中一貫校になっても同様ではないかと思う。

(委員)

3kmという基準は距離が長く、子どもにとって負担になるように思うので、柔軟な対応をお願いしたい。

(事務局)

ご意見を聞きながら柔軟に対応したい。

(委員)

バスの運転手が確保できなかった場合、どう対応するのか。

(事務局)

単独の事業者に限らず、複数の会社から確保する、あるいは、会計年度任用職員で任用するといった様々な工夫をして確保していきたい。

4 その他

<質疑応答>

(委員)

新宮小学校の校舎は来年度に取り壊しとなるが、閉校式典は令和9年度に行うということでよいか。

(事務局)

そのとおりである。

(委員)

仮設校舎への引っ越し作業は大変であると考えている。先生の負担が大きくなり、子どもとの時間に影響が出るのではないかと心配している。引っ越しを見据え、多くの先生を配置していただけるのか。

(事務局)

できるだけ教職員を増やせるように努力する。

(委員)

仮設校舎使用時に、保護者の駐車スペースはあるのか。

(事務局)

確保する予定である。

(委員)

令和6年度中に校舎とのお別れ会を考えているが、予算はつくのか。

(事務局)

お別れ会の予算としてはつかないが、できる限り協力したい。

(委員)

仮設校舎から運動場や体育館に行く際、子どもの安全を確保するために、人をつけてもらえるのか。

(事務局)

子どもたちがいる時間は、人をつけることとしている。

(委員)

開校準備委員会で校名や校章、校歌を決める際に市民の声を聞く予定はあるのか。
(事務局)

市民の声を聞くかなど、まずはどのように決めていくのかを協議していくこととしている。

5 閉 会